

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山高島校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・市の規定に従って定員を定めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・フロア内はバリアフリー。建物は2F、エレベーターなし。 ・階段に手すりを設置している。 ・不便はないが、バリアフリーでない部分もある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・毎回実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・毎年、評価表による事業所評価を実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月、事業所内での事例検討、グループ内での定例研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・アセスメントシートを用いて客観的に分析している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・支援を毎回計画的に考えて行っている。 ・子どもに合わせて行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・当事業所では集団支援を基本行っていない。個別支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・毎支援後には必ず記録、保存している。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・少なくとも6ヶ月に1回、モニタリングを行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			・利用者本人への支援を中心に、適宜、保護者からの相談に応じたり学校や他事業所への訪問をしたりしている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・管理者が中心に、状況に応じて指導員等も参加している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		・学校、園の職員とケース会議等を行っている。 ・送迎は行っていない。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・医療的ケアが必要な利用者さんは通所していない。服薬、検査、通院等、医療の情報は保護者から密に連絡をとっている。 ・医療的ケアが必要な子どもは受け入れていない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・適宜訪問し、情報共有を行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・該当する利用者は現在いない。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				・機会があれば参加する。 ・管理者が中心に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・毎支援後にフィードバックを行い、支援の様子を伝えたり、最近の生活について聞き取りを行ったりしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時やモニタリング時等にその都度説明を行っている。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	・保護者会など機会があれば参加するが、プライバシーの観点から、普段の支援で立ち立ったことはでき

任等					ない。公式 LINE、ママ友連携、担当者会議等で今の時点はフォローできていると思う。	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・契約時、対応についての説明を行っている。苦情があった場合、速やかに職員間で話し合い、対応を行っている。 ・マニュアルにて対応を行っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・LINE やブログにより発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報が含まれる書類等は所定の場所に保管し、職員がいない時は施錠している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・マニュアル作成されている。年1回、職員研修により広く周知している。 ・児童を交えて実施している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・毎月、防災訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・毎年、虐待に関する研修を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・現時点で拘束が必要になる利用者はいない。 ・研修にて、身体拘束に関する対応を組織的に決めている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・食事の提供はしていない。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・今後とも作成していく。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山高島校

保護者等数（児童数）：34 回収数：13 割合：38%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	4	0	・狭い駐車場で鬼ごっこをしているのが窮屈そう。 ・個別のブースは、机の上でできることはよいと思いますが、運動（室内）するには、もう少し広いスペースがよいと思います。 → 取り組み内容に合わせ、パーテーションの区切り方を変えて、支援スペースの広さに柔軟性を持たせていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	13	0	0	
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	13	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6	7	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	6	7	・あれば是非参加したい。 ・直接的な支援はないが、間接的にセミナー等の案内がある。 → 今後とも、発達支援研究所や、その他外部からのセミナー等のご案内があればお知らせしていきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	7	0	・苦情がないのでわからない。でも普段からコミュニケーションがとれていて不安なし。 ・クレームを出したことがないので、どう対応されるかわかりません。（悪い意味ではないです）
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4	0	・HP は定期的に更新されているが、PR はない。 → 今後も活動の様子や開校日のご案内などを、HP や LINE 公式アカウントにてお知らせしていきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	4	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	7	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	・活き活きとして利用しています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	0	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。